



2018年「高経年化プラントの維持管理」カンファレンスプログラム

2018年6月7日—8日

共催: KCI Publishing / Material Technology Institute

2018年5月17日更新

1日目 (6月7日)	
9:15-9:30	<p><b>オープニング挨拶</b> Thijs Elshof, KCI Publishing / Paul Liu, Material Technology Institute</p>
基調講演 座長: 中原正大, 旭化成㈱	
9:30-9:55	<p><b>石油精製設備の高経年化への対応</b> 日本の石油精製プラントの概要、高経年化した設備の信頼性管理、強化に向けた取り組みについて。 発表者: 岩瀬淳一, 取締役 常務執行役員製造本部長, JXTG エネルギー㈱</p>
9:55-10:20	<p><b>行政 (経済産業省) からの見解</b> 経済産業省が「スーパー認定事業所」制度を取り入れてから1年。IIoTやプラントのスマート化など新技術の活用を含む、現在の状況と将来の見通し 発表者: 高橋正和, 高圧ガス保安室長, 経済産業省</p>
10:20-10:45	<p><b>高経年機器の効果的な評価</b> プラントの安全性と信頼性に影響を与える、経年化する機器を特定する方法を例と共に紹介。これらの機器を交換する必要は必ずしもなく、今後の稼働寿命を管理するための実際的な手順の例を説明。 発表者: Neil Henry, ABB Limited (英国)</p>
10:45-11:15	休憩
基調講演 座長: 松田 宏康, ㈱ベストマテリア	
11:15-11:40	<p><b>国内操業会社からの視点</b> 化学産業の高経年化プラントの潜在リスクを知り、生産活動を促進する方策の提案 発表者: 船越良幸, 元専務取締役 三井化学㈱</p>
11:40-12:05	<p><b>高経年化した化学プラントの材料損傷の特徴とそれへの対応</b> 高経年化した化学プラントでは、種々の材料損傷や劣化が事例として顕在化する。それらの共通的な特徴とそれらを適切に管理するための対応策について検討した結果を紹介。 発表者: 中原正大, 旭化成㈱</p>
12:05-12:30	<p><b>エンジニアリング会社からの視点</b> プラント設計時におけるメンテナンスへの配慮および高度な解析技術を活用したプラントの構造健全性確保への貢献 発表者: 門 謙一郎, ENテクノロジーセンター部長, 日揮㈱</p>
12:30-14:00	昼食
基調講演 座長: Paul Liu, Material Technology Institute	
14:00-14:25	<p><b>保険会社からの見解</b> 保険会社から見たプラント産業の現状と今後の保全高度化に向けた取り組み 発表者: 脇坂克彦, 東京海上日動火災保険㈱</p>
14:25-14:50	<p><b>台湾の化学プロセス産業における検査・監視技術の現状</b> 発表者: Tzu-Ping Cheng, Industrial Technology Research Institute (台湾)</p>
ワークショップ 高経年化プラントでの事例と対応 (回転機) セッション長: 中原正大, 旭化成㈱	
14:50-15:40	<p>事例発表 / ガスタービン高温部品の寿命評価 発表者: 影島江志郎, 三菱日立パワーシステムズ㈱</p>
	<p>事例発表 / 遠心式圧縮機の性能評価 発表者: 門坂 拓哉, ㈱神戸製鋼所</p>
15:40-16:00	休憩
ワークショップ 高経年化プラントでの事例と対応 (静止機器) セッション長: 中原正大, 旭化成㈱	
16:00-17:40	<p>事例発表 / ヒーター内部障害の故障解析と対策 発表者: Jae-Woong Kim, SK Energy (韓国)</p>
	<p>事例発表 / 高温使用設備での高経年化事例の紹介 発表者: 栗原朋之, 旭化成㈱</p>
	<p>事例発表 / 高経年化した石油化学プラントにおける劣化損傷の事例 発表者: 大津孝夫, 三菱化学㈱</p>
17:45-19:45	ネットワーク懇親会



# MANAGING AGING PLANTS

2日目 (6月8日)		
基調講演 座長：有松清高, 東亜バルブエンジニアリング(株)		
9:00-9:25	<b>「高経年化プラントの維持管理」：海外からの視点</b> メンテナンスとアセット管理に打ち寄せる技術革新と組織的改革の巨大な波。何が重要で何が重要ではないか。相互の関係性とは。オランダの機関による、高経年化プラントに関連するイノベーションとスマートメンテナンスの紹介と見解。 発表者：Henk Akkermans, World Class Maintenance (オランダ)	
9:25-9:50	<b>リスクと設備管理保全</b> 設計から運用、保守までの機器ライフサイクルのすべての段階からの学習を取り入れ、機器の故障を最小限に抑える方法や防止する方法を説明。ケーススタディを通じ、機器の寿命と信頼性を向上させるリスクを管理できることを紹介。 発表者：Neil Henry, ABB Limited (英国)	
9:50-10:15	<b>バルブのメンテナンス</b> バルブに関する最新のメンテナンス技術を実例と共に紹介：現地でのバルブシートリプレイスについて 発表者：藤本英一, 東亜バルブエンジニアリング(株)	
10:15-10:45	休憩	
10:45-11:10	<b>石油精製・石油化学プラントの配管設備の高経年化への対応</b> 発表者：長谷川勝宣, 出光興産(株)	
ワークショップ 圧力設備の供用適性評価 セッション長：田原隆康、(株)セイコーウェーブ		
11:10-12:40	事例発表 / 石油精製反応塔の経年損傷に対する FFS 評価と補修 発表者：田原隆康、(株)セイコーウェーブ	
	事例発表 / 圧力容器に対する FFS 評価事例 発表者：金丸伸一郎, 日揮(株)	
	事例発表 / WES2820 による圧力設備の減肉評価事例 発表者：永田聡, 東洋エンジニアリング(株)	
12:40-14:00	昼食	
ワークショップ 最新検査、モニタリング技術 セッション長：松田 宏康, (株)ベストマテリア		
14:00-16:05	事例発表 / 石油精製プロセスの腐食予測ソフトを応用したリアルタイム腐食モニタリング 発表者：岩ヶ谷弘明, ハネウェルジャパン(株)	
	事例発表 / マルチフィジックス解析における腐食・防食のプラットフォームに関して 発表者：福川真, 計測エンジニアリングシステム(株)	
	事例発表 / 進化し続ける精密測定技術 発表者：今川幸久 渡辺一美, 新日本非破壊検査(株)	
	事例発表 / 空中超音波を用いた鋼板表面に発生した腐食検出装置の開発 発表者：金村繁樹, (株)日本工業試験所	
	事例発表 / 手軽な CUI 監視装置の重要性 発表者：松田 宏康, (株)ベストマテリア	
16:05-16:20	休憩	
ワークショップ		
16:20-17:50	<b>セッションA：IIoTとスマート化</b> 各種プラント設備の安全安定稼動に必要な最適保全要求に対し、IIoTとスマート化のキーワードに代表される最新の技術動向と実例 セッション長：有松清高 (東亜バルブエンジニアリング(株))	<b>セッションB：最新保全・補修技術</b> 近年、経年プラントに適用した最新保全および補修技術の事例および適用における留意点の紹介 セッション長：境野潔 (日揮(株))
	事例発表 / センシング搭載バルブの無線技術への挑戦 発表者：秋山賀津彦, (株)フジキン	事例発表 / 長時間使用した分解炉輻射管の溶接補修技術 発表者：中野正大, (株)高田工業所
	事例発表 / センサーを活用したバルブの診断手法の検討 発表者：井上優, (株)キッツ	事例発表 / 石油精製・化学プラントにおける最新の溶射事例紹介 発表者：三木真哉, トーカロ(株)
	事例発表 / データ活用による計装機器メンテナンス品質向上および作業効率化 発表者：工藤泰, アズビル(株)	事例発表 / 経年化した大口径フランジのボルト締め付け技術 発表者：北原真一, トルクシステム(株)
17:50-18:00	閉会挨拶	